

## 競争入札経過調書（総合評価落札方式）

件 名 函館空港統合管制情報処理システム空気調和設備工事

開 札 年 月 日 平成28年6月17日（落札決定日 平成28年7月1日）

開 札 場 所 東京航空局

落 札 金 額 ￥ 38,016,000 -

落 札 者 株式会社三冷社

予 定 価 格 ￥ 43,221,600 -

積 算 額 ￥ 43,221,600 - 入札書比較価格（予定価格の100/108） ￥ 40,020,000 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 38,890,800 - 調 査 基 準 価 格 の 100/108 ￥ 36,010,000 -

基 準 評 価 値 249.8750

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	評価点	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値≥ 基準評価値	
株式会社三冷社	115.50	35,200,000	328.1250	○				落札

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の108分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、総合評価による評価値の最も高い者を落札者とする。

※ 評価値は、評価点÷入札金額（億単位換算）により算出する（小数点第四位未満切捨）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の8%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

## 低入札価格調査の実施概要

工 事 名 : 函館空港統合管制情報処理システム空気調和設備工事

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社三冷社

東京都中央区日本橋本町3-4-6

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	<p>下記の理由及び実績を確保するための企業努力により入札金額を低減した結果、今回の価格により入札を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本工事で設置する機器について自社機器営業部門数十年にわたる取引実績を有する協力会社から調達することにより、過去の取引実績に基づく価格を反映させることが可能。</li> <li>・東京航空局発注工事の担当経験のある技術者を配置することにより、知識と経験を活かしたコスト低減が可能。</li> </ul>
② 契約対象工事付近における手持工事の状況	無し
③ 契約対象工事に関連する手持工事の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都立多摩図書館（26）改築空調設備工事／東京都</li> <li>・東京都墨田都税事務所（27）改築空調設備工事／東京都ほか</li> </ul>
④ 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等の関連（地理的条件）	（株）三冷社北海道支店～契約対象工事箇所 約315km
⑤ 手持資材の状況	無し
⑥ 資材購入先及び購入先と入札者との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（株）三冷社／自社機器営業部門</li> <li>・東伸電機／経常的取引会社（16年）</li> <li>・三菱電機冷熱機器販売（株）／経常的取引会社（3年）</li> </ul>
⑦ 手持機械数の状況	無し
⑧ 労務者の具体的供給見通し	自社北海道支店の災防協会員である建設業の許可を受けた2社を予定。
⑨ 過去に施工した公共工事名及び発注者	<p>東京国際空港第2庁舎機械設備工事／東京航空局 東京国立博物館法隆寺宝物館空調設備棟改修工事／東京国立博物館ほか</p>
⑩ 経営内容	調査対象者は当局及びその他の官公庁発注の業務を数多く受注している。
⑪ 1から10までの事情徴収した結果についての調査検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本工事における工事費用については、直接工事費のうち空気調和設備工事における主要機器に係る費用及び一般管理費等の共通費が当局における積算上の金額と比較して低下していることから低入札価格となっていることを確認した。</li> <li>・空気調和設備工事において主要な機器となる空冷式パッケージ型空気調和装置について、調査対象事業者の機器営業部門から調達することにより、社内の営業戦略上の観点から大幅な値引き価格により調達ができるため、これらの費用について低減が出来ることを確認した。</li> <li>・一般管理費等の共通費については、本工事における主要機器である空冷式パッケージ型空気調和装置を調査対象事業者自らが販売していることから、当該機器をタイムリーに納入することができ、それによりこれらの機器に係る管理費等を軽減できることを確認した。</li> <li>・その他、本工事を実施するための要件について、問題が発生するおそれがある事項は認められない。</li> </ul> <p style="text-align: center;">以上のことにより、仕様内容の確実な履行が可能であると判断する。</p>
⑫ 公共工事の成績情報	過去の実績においては良好に施工されている。
⑬ 経営状況	特に問題なし。
⑭ 信用状況	特に問題なし。
⑮ その他の必要事項	特になし。